

提出順	13	発言順	14	令和 6 年 6 月 3 日
				(午前・午後 8 時 41 分受領)

(2 枚中 No. /)

令和 6 年 6 月 3 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 増 田 望 三 郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 6 年安曇野市議会 6 月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input checked="" type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input checked="" type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input checked="" type="checkbox"/> 農林部 <input checked="" type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input checked="" type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input checked="" type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	地域循環共生圏の実現 ～2050年 安曇野市におけるゼロカーボン達成の先にあるもの～		
<p>2050 年のゼロカーボン（温室効果ガスの排出量と吸収量の収支をゼロ）に向けた取り組みが、国、県、市町村それぞれで加速している。本市でも 2023 年 3 月に「第 2 次地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定、今年度よりゼロカーボン推進課が新設され、実行計画を推進していく。地域脱炭素・ゼロカーボンの目標達成を通して、社会全体の構造改革が進み、活力ある自立した地域を形成したい。</p> <p>1、はじめに</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゼロカーボン推進課新設に表れる市の取り組みの強化について（市長） ゼロカーボン推進課はどのような役割を果たすのか 各所管課×ゼロカーボンの取り組みへの司令塔となるのか ・2030 年度までの市の温室効果ガス削減目標値は（市民生活部長） 2030 年度、長野県は 60%削減、最低でも 46%。 省エネルギーと再生可能エネルギーの創出によるそれぞれの削減量 再生可能エネルギーのポテンシャルは <p>2、市の取り組みについて（市民生活部長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の交付金事業の状況（PPA 事業／キノコ培地活用） ・住宅用各種補助事業の利用推移と伸びしろは 屋根置き太陽光発電及び蓄電池／災害対応への蓄電池としての利用 V2H／太陽熱システム 			

提出順	13	発言順	14	令和6年6月3日 (午前・午後 8時41分受領)
-----	----	-----	----	-----------------------------

(2枚中No.2)

令和6年6月3日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 増田 望三郎

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和6年安曇野市議会 6月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他()		
	担当部長 <input checked="" type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input checked="" type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input checked="" type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input checked="" type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input checked="" type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他()		
質問事項	地域循環共生圏の実現 ～2050年 安曇野市におけるゼロカーボン達成の先にあるもの～		

3、更なる取り組みを(市民生活部長+所管部長)

- ・県企業局と連携した小水力発電
- ・電気自動車用急速充電設備整備の補助金 (+総務部長)
市の公用車EV化の取り組みと合わせて
- ・公共施設の電球100%LED化(水俣条約) (総務部長)
- ・断熱は省エネ対策の要
実行計画(区域施策編)での断熱対策の扱いが弱くないか
住宅の断熱化/先進的窓リノベ2024事業補助金 (+都市建設部長)
学校施設の断熱対策は (+教育部長)
- ・一般住宅のZEHへの取り組み (都市建設部長)
- ・公共施設の新設&大規模改修における太陽光パネル設置含め、ZEBの取り組み (総務部長)
- ・市内事業者のGXの取り組み (+商工観光部長)

4、地域循環共生圏の実現に向けて(市長)

- ・エネルギーの地産地消(発電→販売→消費のサイクル)を松本広域で行い、地域の脱炭素化と域内の経済循環を行い、活力ある自立した地域圏をつくる